

文部科学大臣杯 第 61 回 全日本大学男子ソフトボール選手権大会 大会開催要項

- 1 主 催 公益財団法人日本ソフトボール協会、一般社団法人全日本大学ソフトボール連盟
- 2 後 援 スポーツ庁、富山県、（公財）富山県スポーツ協会、富山市、
（公財）富山市スポーツ協会、北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社
- 3 主 管 （一社）富山県ソフトボール協会、富山市ソフトボール協会
- 4 協 賛 ミズノ株式会社、株式会社 JTB、日本エコシステム株式会社、大阪桃次郎
- 5 協 力 （一社）大学スポーツ協会（UNIVAS）・国際・全国大会推進活動実行委員会
- 6 会 期 令和 8 年 9 月 5 日（土）～令和 8 年 9 月 7 日（月）[予備日 9 月 8 日（火）]
- 7 会 場 富山県岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場 A・B・C・D

〒931-8332 富山市森 5 丁目 1 番 1 7 号 TEL (076) 438-4880

- 8 参加チーム ・32 チーム ※割り当ては下記の通りとする。

北海道 東北	関東	北信越	東京	東海	近畿	中国	四国	九州	合計
2	5	1	4	4	7	3	2	4	32

- 9 参加資格 ・（公財）日本ソフトボール協会及び（一社）全日本大学ソフトボール連盟に各支部を通じて令和 8 年度の加盟登録をした大学男子チームに限る（主務を除く）。
・所属長が身体、人物ともに適当と認めた者。
- 10 チーム編成 ・ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする。
部長 1 名、監督 1 名、コーチ 2 名、スコアラー 1 名、主務 1 名
選手 30 名以内（ベンチ入りは 25 名）
・トレーナー業務を行う者としてトレーナー 1 名のベンチ入りを認める。
・外国人選手がいる場合は通訳 1 名のベンチ入りを認める。
- 11 出場資格 ・本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。
・（公財）日本ソフトボール協会に登録した者の中からチーム編成をすることとし、本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない。
・監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
・監督またはコーチは次の①～②のいずれかの資格を有すること。
① 公認ソフトボールコーチ 1～4
② 公認ソフトボールスタートコーチ（学生以外が監督をする場合は不可）
・指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯し、試合中はベンチ内にいなければならない。
・スコアラーは公式記録員の資格を有すること。
- 12 申込方法 出場資格を得たチームは、参加申込書などの複数の書類に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、別紙 学連委員連絡事項に示す通り申し込むこと。
- 13 参加料 1 チーム 50,000 円（納入方法等は、別紙 学連委員連絡事項を参照）

振込先：富山県信用組合砺波支店 普通預金 2564464

(一社) 富山県ソフトボール協会「シヤ) トヤマケンソフトボールキョウカイ」

- 14 競技規則 2026 年度オフィシャルソフトボールルール
- 15 試合球 (公財) 日本ソフトボール協会検定革製 12inch 球 ナガセケンコーとし主催者が準備する。
- 16 試合方法 トーナメント方式
- ・3 回 15 点、4 回 10 点、5 回以降 7 点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。
 - ・無効試合かどうかに関わらず、全ての状況においてサスペンデッドゲームを採用する。
 - ・日没および荒天に起因するコールドゲームは採用しない。
- 17 表彰
- ① 優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダル、エンブレムを授与する。
 - ② 準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
 - ③ 3 位チームに表彰状、3 位メダルを授与する。
 - ④ 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
 - ⑤ 個人表彰として最優秀選手 1 名、優秀選手 1 名を表彰する。
 - ⑥ (一社) 富山県ソフトボール協会賞として、優勝・準優勝・3 位・優秀打撃賞・優秀投手賞を授与する。
- 18 費用 出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする。
- 19 組合せ抽選 試合の組み合わせは、7 月 30 日(木) 15 時より (一社) 富山県ソフトボール協会事務所において、主催者および主管者立ち合いのもとに公開代理抽選 (Instagram Live) によって決定する。なお、抽選結果については (一社) 全日本大学ソフトボール連盟及び (一社) 富山県ソフトボール協会のホームページに公開する。
- 20 出場大学連絡会議 9 月 4 日 (金) 12 時 00 分より富山市民球場会議室において開催する。
出場大学の主将もしくは学連委員等 1 名は必ず出席のこと。
- 21 監督会議 9 月 4 日 (金) 13 時 00 分より富山市民球場会議室において開催する。
監督はユニフォーム着用で出席のこと。
- 22 審判・記録会議 9 月 4 日 (金) 14 時 00 分より富山市民球場会議室において開催する。
- 23 開会式 9 月 4 日 (金) 15 時 00 分より富山市民球場において実施する。
・開会式は監督、コーチ、選手全員が参加すること。(大会登録外のメンバーも参加できる)
- 24 保険
- ・大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に (公財) 日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険 (死亡・後遺障害 500 万円、入院日額 3,500 円) の範囲内で補償を行う。
 - ・大会参加者は、マイナ保険証を持参し、スポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。
- 25 その他
- ・出場チームは必ず部長・監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
 - ・試合時間のスピードアップを図るため、次の①②にタイマーを採用する。

① 攻守交代 60 秒以内（投手が打者や走者の場合はその限りではない）

② 捕手が投手に返球した時点から次球投球開始までの間 20 秒

・全日本大会を棄権したチームは、原則として翌年度の当該大会に出場できないものとする。ただし、最終的な処置は全日本学連との協議を経て、日本協会が決定する。

・宿泊および昼食については、株式会社 JTB を通じ申し込むこと。（別紙参照）

・本大会主催者及び主管者又はこれらの者から委託を受けた者が、大会広報のために写真及び動画を撮影し、ウェブサイトに掲載又は第三者に販売することがある。

・本大会の試合は、全日本学連ホームページ配信サイト及び（一社）富山県ソフトボール協会配信サイト等により動画配信を行う。

・雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する。

・熱中症予防の観点から天候に応じて試合中に給水タイム（5 分程度）を設ける場合がある。その判断は競技委員長が行い、監督会議にて通達する。

・練習会場案内や大会日程、試合時間等は決定次第、HP や SNS 等にて通知する。

また、練習・アップ会場は他大学と重なることがあるため協力して使用すること。

・雨天時の練習場について、主催・主管は一切の斡旋・配置・調整等を行わない。

・その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。

26 問 合 せ 先 ・（一社）富山県ソフトボール協会事務局〒931-8332 富山市森 5 丁目 1 番 17 号
TEL：076-426-0015 FAX：076-426-0016 Email：info@softball-toyama.jp

・（一社）全日本大学ソフトボール連盟が作成運営する SNS（オープンチャット）を通じて、問い合わせを行うことができる。問い合わせを行う際は、自らの大学名（所属）、名前、役職を明らかにした上で実施すること。

参加チーム以外からの問い合わせは、（一社）全日本大学ソフトボール連盟（jcsf.softball@gmail.com）にて受け付ける。